

平成 21 年 11 月 19 日

新座市長  
須田 健治様

**平成 22(2010)年度 予算編成に対する要望書**

新座市議会 刷新の会

## ■ 「要望書」提出にあたって

市長をはじめとする市職員の皆様におかれましては、日頃より住民の福祉の増進にご尽力いただいておりますことに深く感謝を申し上げます。

少子高齢社会、人口減少社会が本格的に到来しました。新座市としてこれからの行政運営にあたり大きな発想の転換と将来のあるべき姿に向かって様々な知恵をストックする必要がありますと考えます。本市の財政状況は引き続き大変厳しい状況ではありますが、真の住民自治を実現するため、サステナブルコミュニティづくりのため、堅実な財政運営を行いながら、自治憲章条例の趣旨を生かしたまちづくりに取り組むべきです。

私ども刷新の会では、更なる新座市の発展のため、以下の通り、平成 22 年度の予算編成にあたり、要望書を提出いたします。特段の配慮をお願いします。

## ■ 企画財政部

- ① 財政調整基金については更に積み増しをすること。具体的には一般質問の市長答弁にもあったとおり 32 億円にすること。【財政課】
- ② 新座市有建築施設の改修改築計画を実施するための基金を創設すること。【財政課】
- ③ 借地の買取りに備え、基金を創設すること。【財政課】
- ④ 財政再建に向け、尚一層の努力を行うこと【財政課】
- ⑤ (仮称)ふるさと新座館の建設については、野火止公民館の機能移転程度にとどめ、過度な財政負担とならないよう慎重に取り組むこと。【企画課】
- ⑥ (仮称)ふるさと歴史館用地については、買戻し後は現状のままでの活用とすること。【企画課】
- ⑦ 入札については、地元業者の育成に留意しつつ、企業の社会的責任を果たしている業者に評価点を加える制度とすること。【管財契約課】
- ⑧ 各課とも積極的な公用自転車の活用を図ること。【管財契約課】
- ⑨ 公共施設等においてはユニバーサルデザインを進めること。【管財契約課】

## ■ 総務部

- ① 財務会計システムと連動する行政評価システムが導入された。事務事業評価、施策評価、政策評価を導入し PDCA サイクルをしっかりと構築すること。また結果をホームページ等で公表し、一年ごとの改善が分かるようにすること。【情報推進課】
- ② コミュニティ創出を促進する観点、市民の多様なニーズに対応する観点から更なる NPO 支援が必要である。指定管理者制度の活用など育成支援を積極的に推進すること。【コミュニティ推進課】
- ③ 多くの団塊世代の知恵、経験等を地域に還元するシステムを作ること。【コミュニティ推進課】
- ④ 地域産業振興策を推進すること。農業従事者、商工業者、商工会、JA 等と協力し、新座の特産品作りなど、さらなる新座ブランドの開発を行うこと。【観光都市づくり推進室】
- ⑤ 観光都市づくりについては、目的が税収アップではなく、地域に愛着を持っていただくこと、強いコミュニティの創出であるという認識の上に立ち、各事業を実施すること。【観光都市づくり推進室】
- ⑥ 都市経営の中で人材はまさに「人財」である。職員の研修システムを予算面・内容面ともに充実させること。【人事課】

## ■ 市民環境部

- ① 市内 8 つの消防団エリアによる防災訓練を実施するとともに、自主防災会連合会主導で各自自主防災会間の情報共有を進め、備品、訓練等の格差が生じないようにすること。【市民安全課】
- ② 市内循環バス(にいバス)の導入については評価する。更なる利用率の向上のため、利用者の声を参考に増便等改善を図ること。【市民安全課】
- ③ 地球温暖化防止地域推進計画の実効性をあげる努力をすること。特に事業者、市民への啓発に努めること。【環境対策課】
- ④ 本会議にて、生物多様性地域戦略について策定する旨の答弁があった。新座の地域の実情にあった戦略の早期策定を行うこと。【環境対策課】
- ⑤ 体験型市民農園をさらに拡大すること。【経済振興課】
- ⑥ 産学公のさらなる連携をすすめること。連携を進めるに当たっては、産学公による会議体を設置すること。【経済振興課】
- ⑦ 地産地消については、市民の皆様も巻き込んだ運動を展開すること。【経済振興課】

## ■ 福祉部

- ① 保育園待機児童の解消を図ること。【児童福祉課】
- ② 各医療機関等と連携し、病児保育に取り組むこと。また病後児保育の拡大を図ること。【児童福祉課】
- ③ 急増する児童虐待防止の観点から、各段階(発生予防、早期発見・対応、保護・自立支援)ごとに対応策の強化を図るため、「要保護児童対策地域協議会」が効果的な役割を果たせるよう、関係機関の一層の連携を図ること。【子ども家庭応援室】
- ④ 既存の施設を活用し、中高生の居場所づくりにつながる事業を行うこと。【子ども家庭応援室】
- ⑤ 障がい者の自立支援のため、低所得者支援、サービスメニューの充実、施設支援等、市の独自策を展開すること。【障がい者福祉課】
- ⑥ 障がい者支援施設の経営能力や付加価値生産能力が向上するような施策をさらに推進すること。「授産工賃」の増額に向けた施策を推進すること。また地域内企業との連携をはかり、障がい者雇用・受注機会の拡大に向けた支援を行うこと。知的障がい者の雇用確保をめざして、地域内企業だけでなく県内企業へも事例報告を行うなど広くPRをすること。【障がい者福祉課】
- ⑦ 総合福祉センター(仮称)については、利用者の要望を踏まえ、福祉サービスの拠点となるような施設の整備をすすめること。【生活福祉課】

## ■ 健康増進部

- ① 地域包括支援センターについては、各センターの意見を把握し、改善に努めるとともにセンターの事務手続きの簡素化を図り、事務量削減に努力すること。【介護保険課】
- ② 老人福祉センターについては、定期的な指定管理者との連絡会議を設け、利用者サービスの向上に努めること。【長寿支援課】
- ③ 国民健康保険特別会計については、歳入歳出の積算の精度をさらに上げ、乖離が生じないようにすること。また、平成 22 年 2 月の確定した数値によっては、直ちに税制改正を行うこと。【国保年金課】
- ④ 特定健康診査の受診率向上のため、各団体との連携、市の広報、ホームページ、各種保険事業などでの啓発に努めること。【国保年金課】
- ⑤ がん検診の受診率向上のため、集団検診の申込み方法の改善、受診対象者への効果的な啓発、受診推奨について検討すること。【保健センター】
- ⑥ 予防接種・乳幼児健診の土日実施をすること。【保健センター】
- ⑦ 小児救急医療体制を整備すること。【保健センター】

## ■ 都市整備部

- ① 新座駅北口区画整理事業については、新座駅が新座の顔となるような「まちづくり」のビジョンを明確にする必要がある。そのためには、審議会とは別に地権者・有識者・行政・市民などから構成する「まちづくり協議会」(仮称)を約束通り必ず立ち上げ、協議会決定事項について拘束力を持たせた上で、多くの意見を収集して市民参加による開発を進めること。【まちづくり計画課】
- ② まちづくり条例の検討にあたっては、市民検討委員会でしっかり検討し、広く市民の意識を啓発すること。市民検討委員会については、専門家、公募市民、それぞれ同数程度で構成すること。また内容については、先進事例を研究し、市民からの提案制度、地域協議会、開発の規制など、より実効性の高いものにする。【まちづくり計画課】
- ③ 景観条例については、まちづくり条例との整合性を図ること。市民と協働して良好な景観形成を図り、新座らしい景観の保全及び育成のできる景観条例にすること。【まちづくり計画課】
- ④ 妙音沢については特別緑地保全地区であることを踏まえ、優先して予算措置を行うこと。【みどりと公園課】
- ⑤ 緑地保全、緑地創出のため「みどりのまちづくり基金」は重要である。基金の更なる積み増しのため、市民税の均等割のうち一人 100 円程度、軽自動車税から定額を基金に繰り入れること。【みどりと公園課】
- ⑥ 植栽などについては、生物多様性に配慮したものにする。【みどりと公園課】
- ⑦ 河川流域治水の考えに立ち、雨水排出抑制対策については、開発規模の大小に関わらず、今まで以上に厳しい基準を作成し指導を強化すること。【開発指導課・道路課】
- ⑧ 道路建設においては、ユニバーサルデザインの考え方で進めること。【道路課】

## 教育委員会

### ■ 教育総務部

- ① 地上デジタル放送対応については、教育相談センターも来年度中に実施すること。【教育総務課】
- ② 学校の大規模改修については、計画を策定し、計画的に実施すること。【教育総務課】
- ③ 少子化の影響で、余裕教室のある学校もある。余裕教室を積極的に転用し、地域住民に開放するスペースとして有効活用すること。【教育総務課】

### ■ 学校教育部

- ① 大和田小学校の教室不足に早急に対応すること。【学務課】
- ② 政治教育、メディアリテラシー、環境教育、食育に更に取り組むこと。【指導課】
- ③ 実効性のある学校応援団事業にするため、学校応援団の更なる地域への周知・理解促進を図り、人材確保、各団体との連携を強力に推し進めること。【指導課】
- ④ 幼保小連携事業については、相互理解、問題認識の共有を図り、会議数を増やしさらに連携を進めること。【学務課】
- ⑤ 教職員の負担減のため、事務手続きの簡素化を図ること。【学務課】
- ⑥ 教育相談センターのメール相談窓口の設置をすること。【教育相談センター】